

コメ先物 プライスレポート〔No.32〕

大阪堂島商品取引所

基準日：大阪コメ(2014.09.10)

東京コメ(2014.09.19)

公表日：2014.09.29

項目

1 コメ先物価格

- 1.1 東京コメ・限月一代データ
- 1.2 大阪コメ・限月一代データ
- 1.3 東京コメ・期間別・限月別データ
- 1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ
- 1.5 相関係数

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

- 2.1 東京コメ及び大阪コメの価格
- 2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

3 投資商品との比較

- 3.1 価格推移グラフ等
- 3.2 騰落率等

参考1 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

参考2 DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

*本レポートに関するデータは一般紙、業界紙等の媒体を通じて公表されているものを一部使用しております。又、掲載情報の正確性については万全を期しておりますが、その正確性を保証するものではありません。利用者がレポートの情報をを用いて行う一切の行為について本所は何ら責任を負うものではありません。記載されている内容は作成時におけるものであり、将来のいって事前の予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。

1 コメ先物価格

1.1 東京コメ・限月一代データ

単位：円/60kg当たり

	2013年12月限	2014年01月限	2014年02月限	2014年03月限	2014年04月限	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限
始値(a)	14,030 (2013/06/21)	13,840 (2013/07/22)	12,360 (2013/08/21)	12,650 (2013/09/24)	12,960 (2013/10/21)	12,530 (2013/11/21)	12,290 (2013/12/24)	12,260 (2014/01/21)	12,190 (2014/02/21)
高値(b)	14,070 (2013/06/28)	13,840 (2013/07/22)	13,120 (2013/09/03)	12,960 (2013/10/17)	12,960 (2013/10/21)	12,720 (2014/02/03)	12,730 (2014/02/03)	12,560 (2014/01/24)	12,190 (2014/02/21)
安値(c)	12,200 (2013/08/22)	12,260 (2013/08/22)	12,000 (2014/02/20)	11,700 (2014/03/19)	10,300 (2014/04/18)	10,220 (2014/05/20)	10,200 (2014/06/20)	9,700 (2014/07/18)	8,880 (2014/07/31)
納会値(d)	12,200 (2013/12/20)	12,360 (2014/01/20)	12,000 (2014/02/20)	11,700 (2014/03/20)	10,300 (2014/04/18)	10,220 (2014/05/20)	10,200 (2014/06/20)	9,700 (2014/07/18)	8,990 (2014/08/20)
平均値	12,933	12,708	12,573	12,491	12,089	11,687	11,258	10,949	10,379
中央値	12,670	12,650	12,590	12,500	12,430	12,240	10,720	10,510	10,450
標準偏差	589	366	208	290	737	876	904	829	695
レンジ(b-c)	1,870	1,580	1,120	1,260	2,660	2,500	2,530	2,860	3,310
騰落額(d-a)	-1,830	-1,480	-360	-950	-2,660	-2,310	-2,090	-2,560	-3,200
騰落率(d/a)	-13.0%	-10.7%	-2.9%	-7.5%	-20.5%	-18.4%	-17.0%	-21.0%	-26.3%
営業日数	126	121	121	119	121	118	119	124	124
データ数	753	717	717	705	717	699	705	741	741

単位：円/60kg当たり

	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限
始値(a)	11,100 (2014/03/24)	9,980 (2014/04/21)	9,300 (2014/05/21)	8,910 (2014/06/23)	8,680 (2014/07/22)	8,220 (2014/08/21)
高値(b)	11,170 (2014/04/08)	9,980 (2014/04/21)	9,300 (2014/05/21)	9,180 (2014/06/30)	8,690 (2014/07/22)	8,220 (2014/08/21)
安値(c)	8,340 (2014/07/31)	7,580 (2014/09/19)	7,210 (2014/09/18)	7,440 (2014/09/16)	7,580 (2014/09/16)	7,590 (2014/09/16)
納会値 又は終値(d)	9,000 (2014/09/19)	7,580 (2014/09/19)	7,510 (2014/09/19)	7,800 (2014/09/19)	7,940 (2014/09/19)	7,940 (2014/09/19)
平均値	9,763	8,809	8,599	8,428	8,255	7,977
中央値	9,990	8,875	8,710	8,510	8,320	7,950
標準偏差	688	483	468	446	308	161
レンジ(b-c)	2,830	2,400	2,090	1,740	1,110	630
騰落額(d-a)	-2,100	-2,400	-1,790	-1,110	-740	-280
騰落率(d/a)	-19.0%	-24.0%	-19.0%	-12.0%	-9.0%	-3.0%
営業日数	125	105	86	63	43	21
データ数	747	630	516	378	258	126

〈注意〉
 2014年10月限以降は、調整額
 なしで「うるち玄米1等合格品」
 を受渡で供用が可能。

※ 上記データの算出対象期間は、2014.03.24～2014.09.19までとしている。

1 コメ先物価格

1.2 大阪コメ・限月一代データ

単位:円/60kg当たり

	2013年12月限	2014年01月限	2014年02月限	2014年03月限	2014年04月限	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限
始値(a)	14,460 (2013/06/11)	14,490 (2013/07/11)	13,890 (2013/08/12)	12,710 (2013/09/11)	13,170 (2013/10/11)	12,850 (2013/11/11)	12,600 (2013/12/11)	12,660 (2014/01/14)	12,680 (2014/02/12)
高値(b)	14,530 (2013/07/16)	14,520 (2013/07/16)	13,890 (2013/08/12)	13,260 (2013/10/07)	13,250 (2013/10/11)	12,860 (2014/01/24)	12,840 (2014/02/03)	12,870 (2014/02/03)	12,680 (2014/02/12)
安値(c)	12,110 (2013/08/22)	12,180 (2013/08/22)	12,340 (2013/08/22)	11,700 (2014/03/10)	11,190 (2014/04/10)	11,170 (2014/03/27)	10,930 (2014/03/27)	10,940 (2014/03/27)	9,990 (2014/08/08)
納会値(d)	12,780 (2013/12/10)	12,590 (2014/01/10)	12,560 (2014/02/10)	11,700 (2014/03/10)	11,190 (2014/04/10)	11,420 (2014/05/09)	11,090 (2014/06/10)	11,110 (2014/07/10)	9,990 (2014/08/08)
平均値	13,318	13,075	12,895	12,841	12,546	12,238	11,888	11,633	11,333
中央値	12,970	12,870	12,850	12,830	12,750	12,640	11,650	11,250	11,180
標準偏差	720	543	249	244	505	643	675	643	460
レンジ(b-c)	2,420	2,340	1,550	1,560	2,060	1,690	1,910	1,930	2,690
騰落額(d-a)	-1,680	-1,900	-1,330	-1,010	-1,980	-1,430	-1,510	-1,550	-2,690
騰落率(d/a)	-11.6%	-13.1%	-9.6%	-7.9%	-15.0%	-11.1%	-12.0%	-12.2%	-21.2%
営業日数	126	122	121	118	120	119	119	123	123
データ数	753	723	717	699	711	705	705	735	735

単位:円/60kg当たり

	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限
始値(a)	11,630 (2014/03/11)	11,280 (2014/04/11)	11,050 (2014/05/12)	10,800 (2014/06/11)	10,740 (2014/07/11)	9,960 (2014/08/11)
高値(b)	11,700 (2014/03/13)	11,280 (2014/04/11)	11,050 (2014/05/12)	10,800 (2014/06/11)	10,740 (2014/07/11)	10,030 (2014/08/14)
安値(c)	10,520 (2014/08/08)	9,300 (2014/09/08)	9,300 (2014/09/08)	9,300 (2014/09/08)	9,370 (2014/09/08)	9,500 (2014/09/04)
納会値 又は終値(d)	10,520 (2014/09/10)	9,300 (2014/09/10)	9,300 (2014/09/10)	9,300 (2014/09/10)	9,370 (2014/09/10)	9,530 (2014/09/10)
平均値	11,022	10,550	10,408	10,220	10,000	9,736
中央値	11,060	10,760	10,750	10,450	9,960	9,755
標準偏差	304	550	573	555	448	175
レンジ(b-c)	1,180	1,980	1,750	1,500	1,370	530
騰落額(d-a)	-1,110	-1,980	-1,750	-1,500	-1,370	-430
騰落率(d/a)	-9.5%	-17.6%	-15.8%	-13.9%	-12.8%	-4.3%
営業日数	127	105	87	65	43	23
データ数	759	630	522	390	258	138

※ 上記データの算出対象期間は、2014.03.11～2014.09.10までとしている。

1 コメ先物価格

1.3 東京コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	[自] [至]	I	II	III	IV	V	VI
		2014年03月24日 2014年04月18日	2014年04月21日 2014年05月20日	2014年05月21日 2014年06月20日	2014年06月23日 2014年07月18日	2014年07月22日 2014年08月20日	2014年08月21日 2014年09月19日
2014年09月限	始値(a)	11,100	10,220	10,100	10,110	9,350	8,780
	高値(b)	11,170	10,220	10,350	10,110	9,350	9,010
	安値(c)	10,220	9,900	10,100	9,350	8,340	8,780
	終値(d)	10,220	10,100	10,110	9,350	8,780	9,000
	平均値	10,691	10,010	10,194	9,932	8,869	8,938
	中央値	10,680	10,000	10,190	9,980	8,940	9,000
	標準偏差	223	88	56	150	319	98
	月間レンジ(b-c)	950	320	250	760	1,010	230
	騰落額(d-a)	-880	-120	10	-760	-570	220
	騰落率(d/a)	-7.9%	-1.2%	0.1%	-7.5%	-6.1%	2.5%
2014年10月限	始値(a)		9,980	9,300	8,830	8,810	8,300
	高値(b)		9,980	9,310	9,060	8,810	8,310
	安値(c)		9,200	8,830	8,710	8,300	7,580
	終値(d)		9,300	8,830	8,810	8,300	7,580
	平均値		9,444	9,093	8,913	8,551	8,093
	中央値		9,450	9,150	8,980	8,610	8,140
	標準偏差		126	179	118	157	181
	月間レンジ(b-c)		780	480	350	510	730
	騰落額(d-a)		-680	-470	-20	-510	-720
	騰落率(d/a)		-6.8%	-5.1%	-0.2%	-5.8%	-8.7%
2014年11月限	始値(a)			9,300	8,830	8,710	8,240
	高値(b)			9,300	9,160	8,710	8,250
	安値(c)			8,830	8,710	8,240	7,210
	終値(d)			8,830	8,710	8,240	7,510
	平均値			9,031	8,905	8,529	7,907
	中央値			9,045	8,880	8,550	7,850
	標準偏差			127	136	120	261
	月間レンジ(b-c)			470	450	470	1,040
	騰落額(d-a)			-470	-120	-470	-730
	騰落率(d/a)			-5.1%	-1.4%	-5.4%	-8.9%

(4頁-7頁の見方)

期間別・限月別データは、一ヶ月毎の統計結果をまとめたものです。この結果を見ると、一ヶ月単位の相場水準、月間レンジ、騰落率等が分かります。

東京コメは2014年9月19日基準、大阪コメは2014年9月10日基準で、過去6ヵ月間を統計の対象としています。

1 コメ先物価格

1.3 東京コメ・期間別・限月別データ(続)

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年03月24日 2014年04月18日	2014年04月21日 2014年05月20日	2014年05月21日 2014年06月20日	2014年06月23日 2014年07月18日	2014年07月22日 2014年08月20日	2014年08月21日 2014年09月19日
2014年12月限	始値(a)				8,910	8,680	8,230
	高値(b)				9,180	8,680	8,230
	安値(c)				8,500	8,230	7,440
	終値(d)				8,680	8,230	7,800
	平均値				8,891	8,517	7,894
	中央値				8,900	8,540	7,800
	標準偏差				182	117	227
	月間レンジ(b-c)				680	450	790
	騰落額(d-a)				-230	-450	-430
	騰落率(d/a)				-2.6%	-5.2%	-5.2%
2015年01月限	始値(a)					8,680	8,220
	高値(b)					8,690	8,220
	安値(c)					8,220	7,580
	終値(d)					8,220	7,940
	平均値					8,522	7,976
	中央値					8,560	7,940
	標準偏差					118	165
	月間レンジ(b-c)					470	640
	騰落額(d-a)					-460	-280
	騰落率(d/a)					-5.3%	-3.4%
2015年02月限	始値(a)						8,220
	高値(b)						8,220
	安値(c)						7,590
	終値(d)						7,940
	平均値						7,977
	中央値						7,950
	標準偏差						161
	月間レンジ(b-c)						630
	騰落額(d-a)						-280
	騰落率(d/a)						-3.4%

※ 上記データの算出対象期間は、2014.03.24～2014.09.19までとしている。

〈注意〉
 2014年10月限以降の東京コメは、調整額なしで「うるち玄米1等合格品」を受渡で供用が可能。

(期間VI)

- ・2014年9月限の月間レンジは230円でした。このことから一カ月間の最大差損益は、建玉1枚で2.3万円(230円×100倍)と計算されます。
- ・限月間価格差を見ると、9月限と調整額なしで平成26年産うるち玄米1等合格品が受渡し可能な10月限の価格差は先月より更に拡大し、1,420円の逆ザヤとなっています。

1 コメ先物価格

1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年03月11日	2014年04月11日	2014年05月12日	2014年06月11日	2014年07月11日	2014年08月11日
		2014年04月10日	2014年05月09日	2014年06月10日	2014年07月10日	2014年08月08日	2014年09月10日
2014年09月限	始値(a)	11,630	11,280	11,220	11,060	11,060	10,520
	高値(b)	11,700	11,280	11,220	11,060	11,060	10,520
	安値(c)	10,960	11,050	11,060	11,060	10,520	10,520
	終値(d)	11,280	11,220	11,060	11,060	10,520	10,520
	平均値	11,370	11,121	11,198	11,060	10,881	10,520
	中央値	11,310	11,110	11,200	11,060	10,850	10,520
	標準偏差	276	80	30	0	109	0
	月間レンジ(b-c)	740	230	160	0	540	0
	騰落額(d-a)	-350	-60	-160	0	-540	0
	騰落率(d/a)	-3.0%	-0.5%	-1.4%	0.0%	-4.9%	0.0%
2014年10月限	始値(a)		11,280	11,050	10,760	10,760	10,070
	高値(b)		11,280	11,050	10,760	10,760	10,070
	安値(c)		10,850	10,760	10,760	10,070	9,300
	終値(d)		11,050	10,760	10,760	10,070	9,300
	平均値		11,031	10,955	10,760	10,519	9,613
	中央値		10,975	10,950	10,760	10,540	9,470
	標準偏差		124	62	0	158	290
	月間レンジ(b-c)		430	290	0	690	770
	騰落額(d-a)		-230	-290	0	-690	-770
	騰落率(d/a)		-2.0%	-2.6%	0.0%	-6.4%	-7.6%
2014年11月限	始値(a)			11,050	10,800	10,750	9,950
	高値(b)			11,050	10,800	10,750	9,950
	安値(c)			10,790	10,750	9,950	9,300
	終値(d)			10,800	10,750	9,950	9,300
	平均値			10,943	10,757	10,439	9,535
	中央値			10,930	10,750	10,460	9,470
	標準偏差			63	16	191	229
	月間レンジ(b-c)			260	50	800	650
	騰落額(d-a)			-250	-50	-800	-650
	騰落率(d/a)			-2.3%	-0.5%	-7.4%	-6.5%

1 コメ先物価格

1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ(続)

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年03月11日 2014年04月10日	2014年04月11日 2014年05月09日	2014年05月12日 2014年06月10日	2014年06月11日 2014年07月10日	2014年07月11日 2014年08月08日	2014年08月11日 2014年09月10日
2014年12月限	始値(a)				10,800	10,740	9,940
	高値(b)				10,800	10,740	9,940
	安値(c)				10,740	9,940	9,300
	終値(d)				10,740	9,940	9,300
	平均値				10,753	10,429	9,530
	中央値				10,750	10,450	9,460
	標準偏差				19	191	225
	月間レンジ(b-c)				60	800	640
	騰落額(d-a)				-60	-800	-640
	騰落率(d/a)				-0.6%	-7.4%	-6.4%
2015年01月限	始値(a)					10,740	9,960
	高値(b)					10,740	9,960
	安値(c)					9,950	9,370
	終値(d)					9,960	9,370
	平均値					10,432	9,625
	中央値					10,450	9,615
	標準偏差					187	203
	月間レンジ(b-c)					790	590
	騰落額(d-a)					-780	-590
	騰落率(d/a)					-7.3%	-5.9%
2015年02月限	始値(a)						9,960
	高値(b)						10,030
	安値(c)						9,500
	終値(d)						9,530
	平均値						9,736
	中央値						9,755
	標準偏差						175
	月間レンジ(b-c)						530
	騰落額(d-a)						-430
	騰落率(d/a)						-4.3%

※ 上記データの算出対象期間は、2014.03.11～2014.09.10まで。

(期間VI)

- ・VI期(8/11～9/10)の騰落率を見ると、値動きがなかった9月限を除き全ての限月が4.3%～7.6%の下落となりました。その為、9月限と10月限の限月間価格差がV期(7/11～8/8)の450円から1,220円へと大幅に拡大しました。

1 コメ先物価格

1.5 相関係数

東京コメ

価格相関

	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限
2014年09月限						
2014年10月限	0.8045					
2014年11月限	0.7558	0.9709				
2014年12月限	0.6371	0.9340	0.9879			
2015年01月限	-0.0710	0.8938	0.9729	0.9938		
2015年02月限	-0.7483	0.5609	0.8895	0.9832	0.9991	

騰落率相関

	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限
2014年09月限						
2014年10月限	0.3487					
2014年11月限	0.3016	0.6361				
2014年12月限	0.2190	0.3129	0.8286			
2015年01月限	0.3214	0.0898	0.7827	0.9664		
2015年02月限	-0.1185	-0.4649	0.6375	0.9591	0.9982	

※1. 東京コメの相関は、直近6ヶ月(2014.09.19以前)の帳入値に基づき作成したもの。

2. 2014年10月限以降の東京コメは、調整額なしで「うるち玄米1等合格品」を受渡で供用が可能。

大阪コメ

価格相関

	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限
2014年09月限						
2014年10月限	0.9490					
2014年11月限	0.9685	0.9950				
2014年12月限	0.9631	0.9925	1.0000			
2015年01月限	0.9306	0.9912	0.9972	0.9970		
2015年02月限	#DIV/0!	0.9771	0.9417	0.9377	0.9849	

騰落率相関

	2014年09月限	2014年10月限	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限
2014年09月限						
2014年10月限	0.7128					
2014年11月限	0.6904	0.8999				
2014年12月限	0.7074	0.8991	0.9984			
2015年01月限	0.7927	0.8360	0.9226	0.9193		
2015年02月限	#DIV/0!	0.6648	0.6506	0.6274	0.7956	

※ 大阪コメの相関は、直近6ヶ月(2014.09.10以前)の帳入値に基づき作成したもの。

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

2.1 東京コメ及び大阪コメの価格

①基礎データ(全限価格)

単位:円

	東京コメ		大阪コメ
	2014年9月限迄	2014年10月限以降	
平均値	10,165	8,539	10,813
中央値	10,340	8,590	11,020
最頻値	10,450	9,000	11,250
標準偏差	548	501	618
最高値	11,270	9,680	11,980
最低値	8,340	7,440	9,300

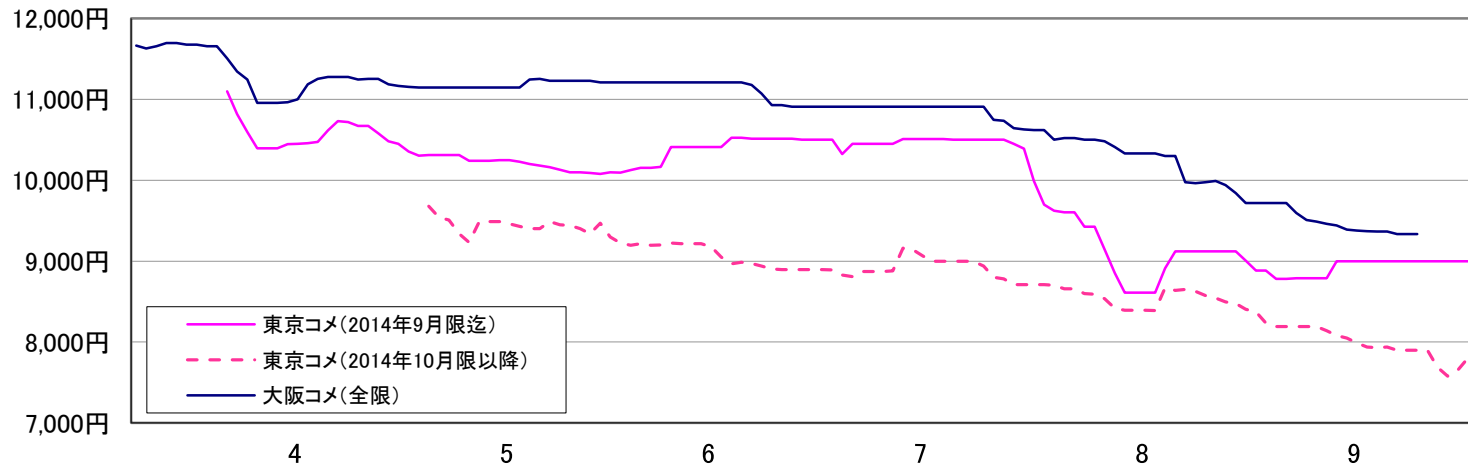
※ 上表は、直近6ヶ月(東京コメ:2014.09.19以前、
大阪コメ:2014.09.10以前)の帳入値に基づき作成したもの。

②相関係数(東西同一限月間)

	価格相関	騰落率相関
14.9月限	0.8386	0.1603
14.10月限	0.8944	0.1914
14.11月限	0.9419	0.0476
14.12月限	0.9060	0.0869
15.1月限	0.8821	-0.0338
15.2月限	0.8802	-0.0124

※ 上表は、2014.03.24~2014.09.10の帳入値に基づき作成したもの。

コメ先物価格(中央値)の推移



※ 表は、直近6ヶ月(東京コメ:2014.09.19以前、
大阪コメ:2014.09.10以前)の帳入値に基づき作成したもの。

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

同一限月間価格差の基礎データ

	14.9月限	14.10月限	14.11月限	14.12月限	15.1月限	15.2月限
平均値	1,184	1,649	1,679	1,630	1,555	1,573
中央値	1,080	1,690	1,770	1,670	1,470	1,570
最頻値	1,520	1,760	1,870	1,870	1,470	1,620
標準偏差	490	253	244	263	205	58
最高値	2,510	2,180	1,950	2,110	1,910	1,660
最低値	190	1,190	1,140	1,140	1,310	1,480

単位:円

※ 上表は、2014.09.10時点に建っている6限月の帳入値(直近6ヵ月)に基づき作成したものです。

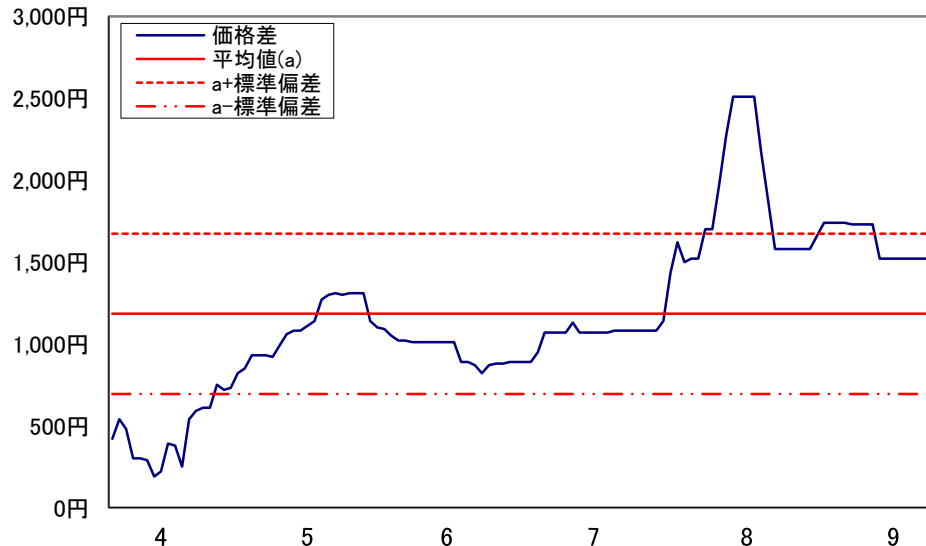
東京コメと大阪コメの限月間(1番限)価格差の中心は1,184円で、その中心から±490円の範囲に価格差データが集中しています。価格差は先月(1番限)よりも383円拡大しています。

下グラフで、東京コメと大阪コメの価格差を見ると、価格差の平均値を中心に、一定の範囲で価格差が拡大縮小する様子が見てとれます。

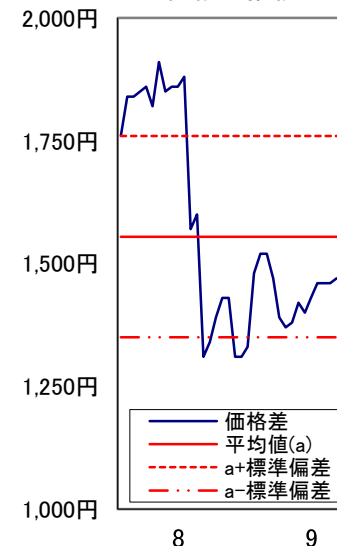
価格差変動の観察は、スプレッド取引において重要です。また、スプレッド取引を検討する際は、東京コメ、大阪コメの価格水準や相関等も合わせてチェックしていくといいかと思われます。

※スプレッド取引
スプレッド取引とは、連動性の高い複数の商品の価格差を利用して利益を狙う取引の総称です。

1番限(2014年9月限)の価格差推移



5番限(2015年1月限)の価格差推移

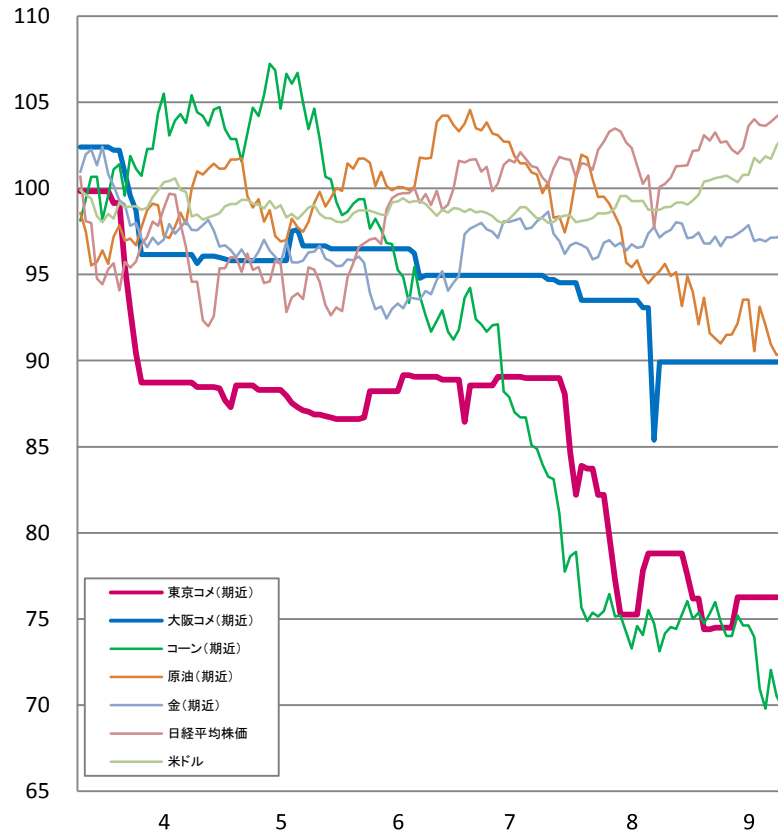


※ グラフは、2014.09.10時点の一代の帳入値に基づき作成したものです。

3 投資商品との比較

3.1 価格推移グラフ等

コメと投資商品の価格水準(直近6ヶ月)(基準:2014.03.10=100)



相関係数

価格相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	0.9113						
③CMEコーン(期近)	0.7641	0.7721					
④CME原油(期近)	0.5664	0.4585	0.5007				
⑤東京金(期近)	0.2347	0.2180	-0.0531	-0.2857			
⑥日経平均株価	-0.5861	-0.6350	-0.8487	-0.3142	0.0125		
⑦米ドル	-0.4996	-0.4547	-0.3742	-0.6960	0.0581	0.4742	

騰落率相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	0.0705						
③CMEコーン(期近)	-0.0630	0.0175					
④CME原油(期近)	-0.0680	-0.0546	-0.0498				
⑤東京金(期近)	-0.0341	-0.0560	0.0356	0.0871			
⑥日経平均株価	-0.0922	0.2873	-0.1132	-0.0579	-0.1321		
⑦米ドル	-0.0592	0.0183	-0.0877	-0.1860	-0.1308	0.3724	

※ 上記データの算出対象期間は、2014.03.11～2014.09.10までとしている。

左グラフ(直近6ヶ月間の価格水準)を見ると、半年間で東京コメは23%、大阪コメは10%程度の下落がそれぞれ確認されます。

上表の相関を見ると、先月に引き続き、東京コメと大阪コメはプラス、コーンと日経株価はマイナスの強い関係性を示しています。

上表の相関係数を踏まえると、投資対象の一部にドメスティックな商品を組み込めば一定のリスク分散効果が期待できるのではないのでしょうか。

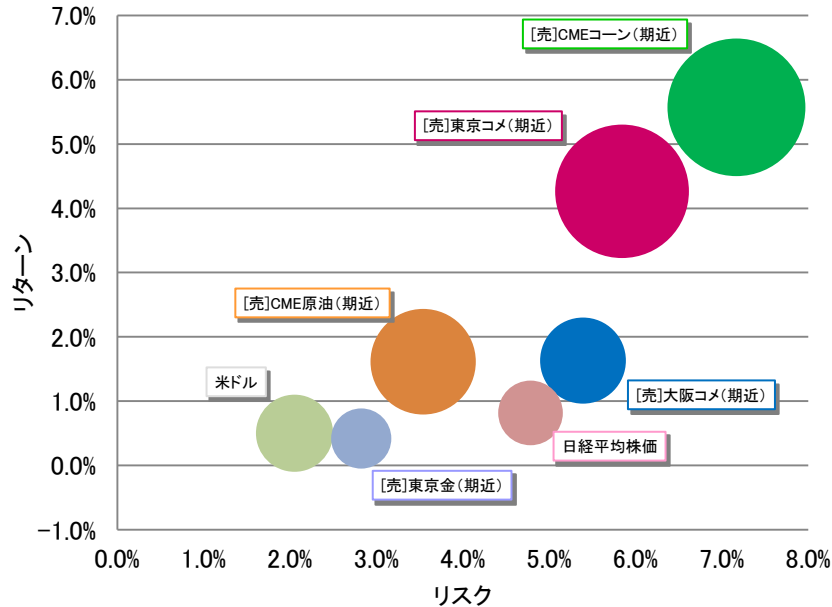
※各表およびグラフは、直近6ヶ月(2014.09.10以前)の帳入値に基づき作成したものである。(日経平均株価は終値)

相関係数(価格相関・騰落率相関)は、2つの変数の相互依存性の強さを測る尺度です。例えば、X価格が上昇するとY価格も上昇するという関係が見出せたときは「正の相関がある」といい、X価格が上昇するとY価格は下落するという関係が見出せたときは「負の相関がある」といいます。

3 投資商品との比較

3.2 騰落率等

リスク・リターンの関係(直近6ヶ月間の状況)



リスク・リターンの関係(データ)

投資商品	リターン	リスク	シャープR
[売]東京コメ(期近)	4.263%	5.844%	0.729
[売]大阪コメ(期近)	1.631%	5.393%	0.303
[売]CMEコーン(期近)	5.571%	7.169%	0.777
[売]CME原油(期近)	1.613%	3.541%	0.455
[売]東京金(期近)	0.418%	2.826%	0.148
日経平均株価	0.818%	4.785%	0.171
米ドル	0.500%	2.053%	0.244

左グラフは、投資対象別のリスク、リターン及びシャープ・レシオを表しています。
グラフ中の円の大きさは、投資効率を測るメジャーであるシャープ・レシオ(シャープR)の大きさを表しています。(円が大きいほど評価します。)

左グラフ・左下表を見ると、直近6ヶ月間でリスク・リターンのバランスが良い投資対象は、コーン、東京コメ、原油の順であることが分かります。

右下表は、2014年09月10日を基準とした期間騰落率を表しています。

1ヶ月の騰落率を見ると、大阪コメは反発しましたが、東京コメは小幅ながら続落しました。
コーン・原油・金も続落、それ以外の商品は全て上昇しました。

直近の期間騰落率(基準日:2014.09.10)

投資商品	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
東京コメ(期近)	-3.2%	-14.4%	-23.7%	-18.0%
大阪コメ(期近)	5.3%	-5.1%	-10.1%	-12.3%
コーン(期近)	-6.5%	-25.4%	-30.1%	-29.5%
原油(期近)	-4.7%	-11.2%	-9.6%	-15.3%
金(期近)	-0.4%	4.0%	-2.7%	-3.0%
日経平均株価	6.8%	5.3%	4.4%	9.5%
米ドル	4.2%	3.7%	2.9%	6.8%

※リスク・リターンの関係について

- 1ヶ月毎の騰落率(大阪コメ納会日基準、終値ベース、6ヶ月間)に基づき算出しています。
- 算出に際し、投下資金、レバレッジ、無リスク金利等は含めていません。
- 結果は、計測期間や条件設定により変化するため、あくまでも参考程度と位置づけて下さい。

※直近の期間騰落率イメージ

$$\text{騰落率} = \frac{\text{基準日の価格}}{\text{1ヶ月前の価格}} \sim \frac{\text{基準日の価格}}{\text{12ヶ月前の価格}}$$

参考1: 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

2014年9月4日公表分

			今月の 数値	前月からの 増減
国内の主食用 米の需給及び 価格動向に関 する判断 (全体)	主食用米の 需給動向	現状判断DI	17	-4
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	19	-3
	主食用米の 米価水準	現状判断DI	24	-4
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	19	-4

※ DIの見方

需給動向: 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

米価水準: 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

DI 調査結果へのリンク先はこちら

→[HTTP://WWW.KOMENET.JP/JISHUCHOUSA/143.HTML](http://www.komenet.jp/jishuchousa/143.html)

※「米取引関係者の判断に関する調査結果」について

- (1) 公益社団法人米穀安定供給確保支援機構(米穀機構)が、米の需給動向や価格水準などの取引状況を把握することを目的に毎月調査を実施し、その結果をDI(アンケート回答者の判断や方向性を指数化したもの)として公表しているものです。
- (2) 調査期間:
毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- (3) DIの算出方法:
米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じてDIを算出します。
ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

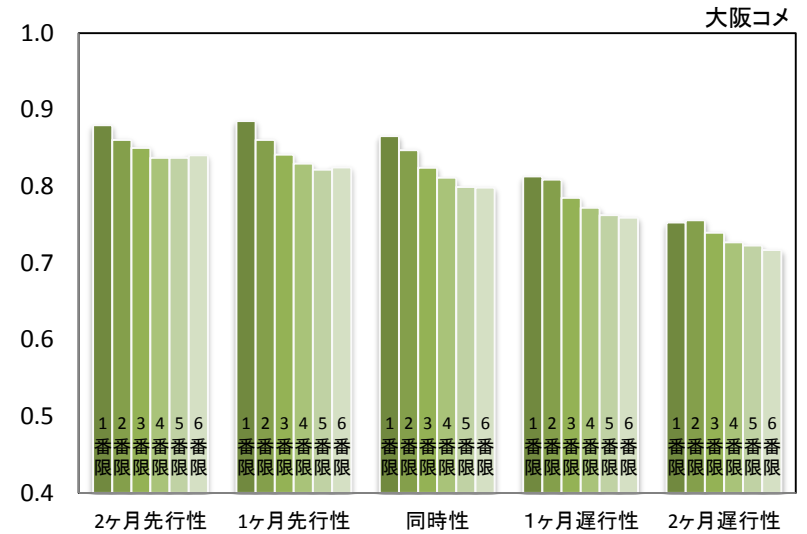
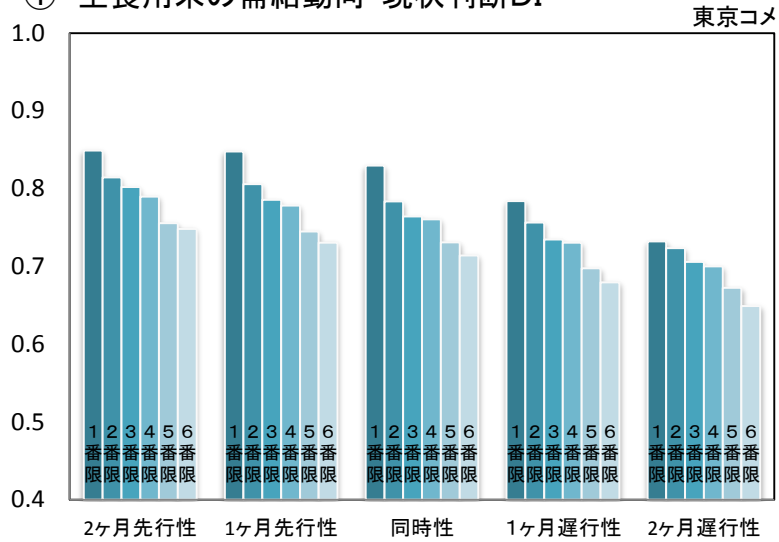
【DIの算出例】

(問)国内の主食用米の“向う3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

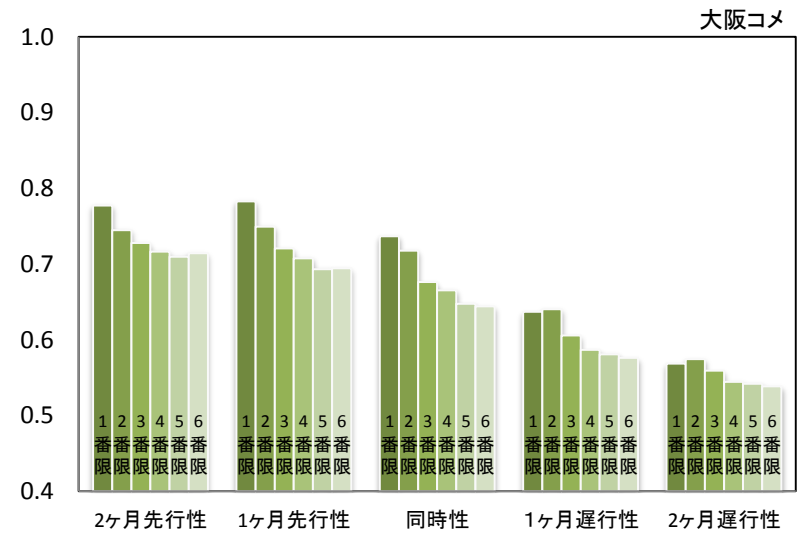
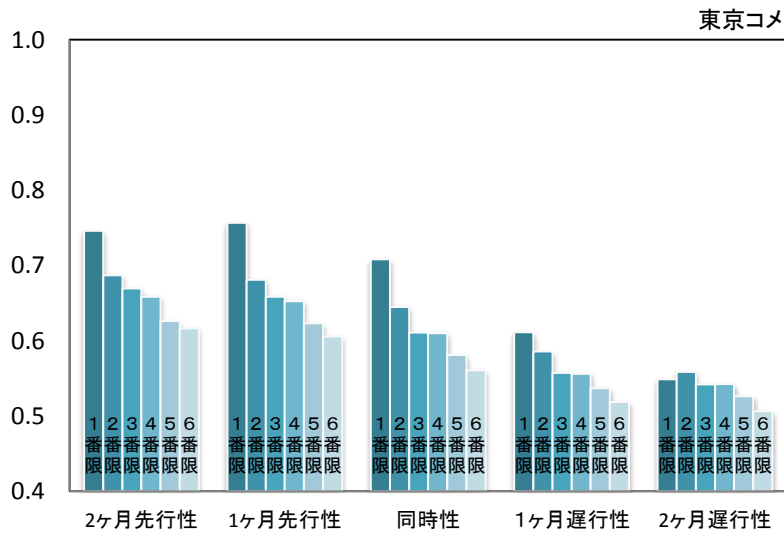
	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

参考2: DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

① 主食用米の需給動向・現状判断DI

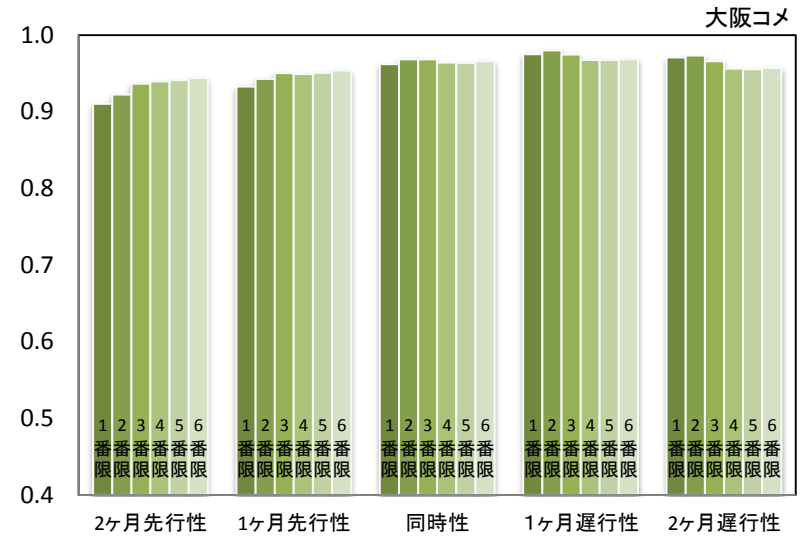
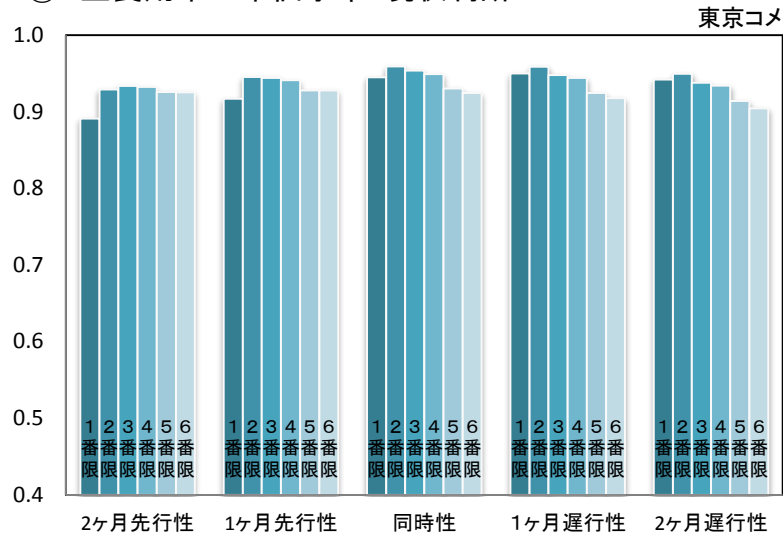


② 主食用米の需給動向・見通し判断DI(向こう3ヶ月)

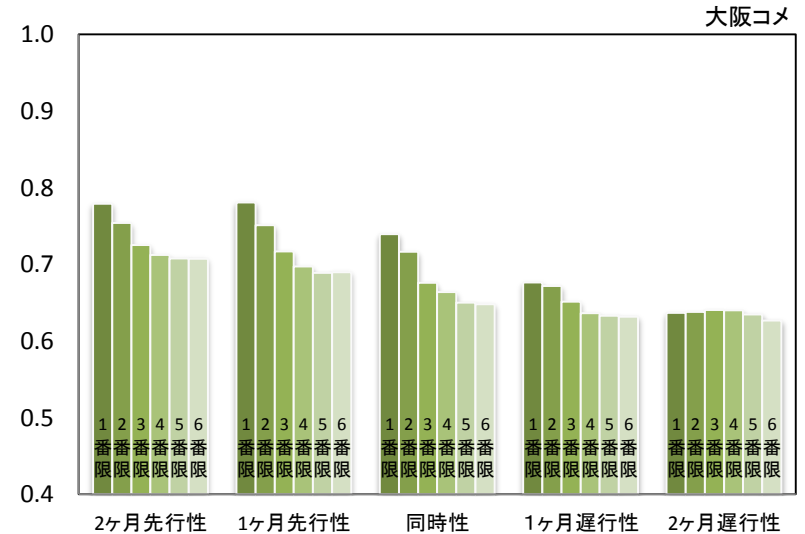
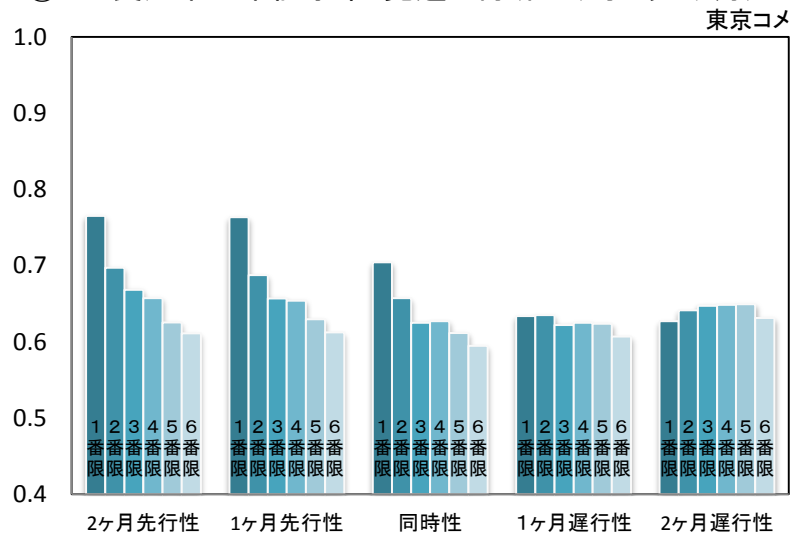


参考2：DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

③ 主食用米の米価水準・現状判断DI



④ 主食用米の米価水準・見通し判断DI(向こう3ヶ月)



注1.上記の表は、24ヶ月間の各DIと先物価格の帳入値のつなぎ足(月末基準の中央値)をもとに作成したものの。

2.上表は2012年7月から2014年6月迄の期間を基準(同時性)として算出したもの。

参考2：DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

※相関の見方について

相関とは、二者間の関係性の密度を表します。例えば、DIの値が高くなればコメ先物価格も上がることを正の相関といい、プラス1に近いほど強い関係性を示します。又、逆にDIの値が高くなればコメの先物価格が逆に下がることを負の相関といい、これもマイナス1に近いほど強い関係性を示します。

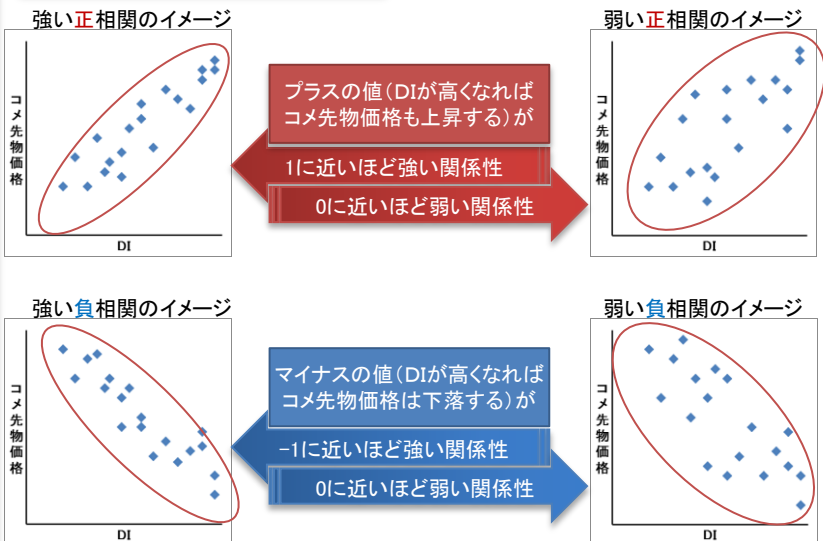
※時差(先行性・同時性・遅行性)について

- (1) 先行性: DIの変動がコメ先物価格の変動に対し、1~2ヶ月先行していること。
- (2) 同時性: DIの変動とコメ先物価格の変動がほぼ同時期に発生していること。
- (3) 遅行性: DIの変動がコメ先物価格の変動に対し、1~2ヶ月遅行していること。

例えば・・・

DIと東京コメの時差相関で同時性と先行性を比較した結果、先行性の方が係数が高い場合(正の相関とする)は、東京コメに対しDIは1~2ヶ月程先行した動きを示す傾向があると解釈します。

相関の数値が表わす関係性



時差相関のデータ対象期間

